



外国出張報告書

平成27年9月13日

1. 出張国名 ウズベキスタン
2. 出張月 平成27年7月～8月
3. 出張目的 排水改善技術調査、関係機関協議：A

4. 成果の概要

ワタ播種前のカットドレーン導入試験区において、灌漑後の穿孔部の土壌断面調査を実施した。灌漑の浸透水により穿孔部の崩落が見られたが、穿孔部堆積土壌は柔らかく水みちとしての機能は残されているものと考えられた。今後、カットドレーンのリーチングへの効果および浸透水の流れについて確認していく。コムギ収穫後のカットドレーン導入試験については、乾燥状態の改善のため灌水を行った圃場において試験施工を実施し、穿孔部が成形されていたことを確認した。

垂直排水技術について、3カ所のポンプ井戸および設置した観測井の水位データを回収し、ポンプの稼働と地下水位の変動状況の分析を行った。

また、カウンターパート機関と協議を行い、今後の調査日程、カットドレーンの現状に関する情報を共有した。